

【第 148 回対策本部会議】 12 月 16 日

健康福祉部長／先週に比べ、増加傾向が続いている。

年代別の感染者の割合は、20 代以下が 4 割、40 代以下が 7 割、高齢者が 1 割強。10 代と 10 代未満の感染が増加し、そこを中心にループ感染が広がっている。高齢者の割合が若干下がったが、高齢者施設や医療機関での感染者は出ている。

入院者数は 247 人、病床使用率は 42.3%、うち中等症者は 81 人、中等症者の病床使用率は 13.9%。重症者はいない。

最近、人口当たりの感染者数が、他県と比べ多い。その理由を検討した。

本県は、症状があって医療機関を受診し、感染が確認されれば必ずカウントされる。他県では症状があっても、高齢者、基礎疾患がある人、妊婦、小学生以下の子ども以外は、自分で検査キットを購入し、自ら検査をする。一般の人は、陽性でも感染者数にカウントされないことになる。

また、本県は人口 10 万人当たりの外来受診率が全国 2 位。人口 1,000 人当たりの時間外受診者数が全国 1 位。医療環境が整っていて、日ごろから受診する習慣があるということ。これらが関係し、感染者数が多くなったと推測している。

11 月に厚生労働省が、献血者の抗体保有率を調査した。これは、感染した人だけにできる抗体を持つ人の割合。この結果、本県は全国で 17 位。このことから、本県での感染者数が、突出して多いとは言えない。

発熱した場合、受診するよう呼びかけている。これは、ほかの病気を見落とさないため。特に、インフルエンザは早期治療が重要。そのため、医師会や医療機関と相談の上、この体制を取っている。医療機関のご協力のおかげで、素晴らしい体制を維持している。

ヒアリングでは、発熱外来の受診が増えているが、時間を延長するなど、混乱なく対応できているとのこと。感染者の把握率が高いため、人口当たりの感染者数が増えている。このことで、過度に心配する必要はない。

この素晴らしい体制を維持するため、風邪症状での休日や夜間の外来受診を控え、平日に受診するご協力をお願いします。

感染が出た高齢者施設には、保健福祉事務所の医師や保健師が、感染拡大防止策の指導に入っている。施設側でも、チェックリストを活用し基本的な感染対策、換気の徹底をお願いします。また、ワクチン接種への検討もお願いします。

坂本副知事／本来、病気だから医療機関を受診するのが原則。コロナが拡大している中、

本県は通常診療が守られているので、受診してもらって結構だということ。とてもいい状況にある。その結果、感染者数が増えているだけで、変異株などではない。

南里副知事／ワクチン接種の報告をお願いします。

ワクチン接種調整チームリーダー／14日時点で、高齢者の接種率が47.6%、全国で13位。接種率も広げながら対応しているので、できるだけ年内に接種してほしい。

教育長／校種や地域に関係なく、学校での感染が増えている。14日時点で、学級閉鎖が26学級、学年閉鎖が14学年。

感染者が出た際の対応は、混乱なくできている。感染経路は特定できない。クラスマッチや部活での感染が広がったのではと推測している。感染対策は、定着している。リラックスした場面でも、マスクの着用や密を避けるよう気をつけてほしい。

このような感染拡大の時期でも、学校活動を止めないことが重要だと考えている。引き続き、十分な感染対策で乗り切りたい。

男女参画・こども局長／保育所等では、特に換気に注意を払っているとのこと。

今週、関係者が集まる会議があり、県から基本的な感染予防対策を呼びかけた。各施設の現場が、徹底してほしい。

知事／まず、医療機関の皆さんに心から感謝申し上げる。

累計感染者数が、19万3,400人。県民の4人に1人が、感染したことになる。3年前には、予想もしなかった。

病床使用率は40%を超えたが、全国でも7番目に低い。佐賀県民は、平時から病院にかかる人が多いとデータに裏付けられている。その環境が維持できるのは、素晴らしいこと。

他県では、限られた医療機関を守るためインフルエンザの治療を優先し、コロナの患者が自己検査で自宅療養を強いられている。本県は、関係機関のご協力で受診環境を保ち、病床使用率も低く維持できている。そのためにも、高齢者に感染が及ばないようにしたい。

これから、年末に向け、安心して帰省していただきたい。佐賀県の感染者数を気にする必要はない。病床使用率も維持されている。医療機関の受診体制も整っている。

ただし、体調が優れない場合は無理をしないでほしい。

改めて、医療機関を始め、介護、福祉、保育所、教育現場、保健所、ワクチン現場

の皆さん、県民の皆さまの取り組みに感謝する。日々分析し、コロナ対策を取っている。信頼してほしい。チーム佐賀・オール佐賀で医療体制を維持したい。